

情報セキュリティとリテラシー ガイドライン

名古屋大学 情報基盤センター
情報基盤ネットワーク研究部門
基盤ネットワーク研究グループ
嶋田 創

TACT(1/2)

- Tokai Academic Combination Toolsの略

<https://tact.ac.thers.ac.jp/portal/>
(検索キー: TACT 名大)

The screenshot shows the TACT dashboard. At the top, there are navigation links for 'ホーム', 'お知らせ', '授業資料 (リソース)', and 'リソース一覧'. Below these are sections for 'ダッシュボード' and 'カレンダー'. The 'ダッシュボード' section displays a list of messages and a small calendar for April 2023. The 'カレンダー' section shows a larger calendar for April 2023 with specific dates highlighted.

TACTの利用方法(1/2)

- 機構アカウントでログイン

トップページに右上の「Federation Login」を押した後に、ログイン字
に渡される情報と次回以降の対応を聞かれる

The screenshot shows the TACT login page. It features a 'Federation Login' button at the top right. A callout box points to this button with the text 'ログインはここから'. Another callout box points to the message 'TACT更新情報' with the text 'この表示順はカスタマイズ可能' and '一覧はここ'.

講義ページ

http://www.net.itc.nagoya-u.ac.jp/~shimada/2023info_sec_lit1/

- PDF版の講義資料はこちらに掲載します
 - 学年が上がった後も振り返って見れるように
- 講義に関連した情報へのリンクも準備します
 - 特に名古屋大学で利用可能な情報基盤の情報
- 内容への質問はTACTメッセージやメールで
 - 全員への返答OK/NGを明記(未記入ならばOK扱いとする)
- TACTのチャットやフォーラムも、講義参加者間の情報交換に活用して下さい

TACT(2/2)

TACT機能の例

- 講義のアナウンスを一覧表示
- 講義資料のダウンロード
- レポート課題の提出
- 小テストの実施
 - 出席確認や進捗確認に利用している先生も
- 教員と学生の間のメッセージング
- フォーラム(デフォルトでOFF)
- チャット(デフォルトでOFF)
- (採点結果集計)
- (紙レポート連携?)

The screenshot shows the TACT resource management interface. At the top, there are sections for '授業資料 (リソース)' and 'リソース一覧'. The 'リソース一覧' section lists various resources such as '授業資料', '課題', '小テスト', 'チャットルーム', 'フォーラム', 'メッセージ', 'サイト情報', '成績簿', and '授業評価アンケート'. Some items have checkboxes next to them.

TACTの利用方法(2/2)

本講義で注意してほしい点

- お知らせとメッセージには注意を払って下さい
 - メッセージで未提出課題の提出を促すこともあります
- TACT以外で提出する課題もありますので、各課題の指示に従って下さい
 - 例: 機構メールアカウントから、一般的なメールの書式に沿って書いての報告
- リテラシ講義なので、本講義のチャットやフォーラムはテスト利用してOKです

The screenshot shows the TACT messaging interface. At the top, there are sections for 'メッセージ' and 'メッセージ' (with a note 'メッセージを作成'). The main area shows a list of messages with checkboxes next to them, including '受信済み', '送信済み', '削除済み', and 'ドラフト'.

情報リテラシと情報セキュリティ

- リテラシ(literacy)
 - 「読み書き」の基本的な能力
 - 情報化社会では、「計算機の基本操作/利用/応用手法、ネットワークの利用手法、情報セキュリティの基礎」
 - 最近だと、マナーとか偽情報対策はさらに重要になって来ている
 - 一方、嘘マナーも増えているので注意(よく自称マナー屋が勝手に生成)
 - 「マナーは人間関係を円滑にするための最低限の礼儀であり、不必要に格式ばって無駄な労力をかけさせるものではない」と私は考える
- セキュリティ
 - 非常に多岐に渡る内容に絡む → 本講義では概論の形になる
 - 専門的な内容は専門科目で改めて
 - 専門科目で計算機に対する造詣が増えると、ますます考慮すべきセキュリティの要点が出てくるはず
 - 一般的には、計算機利用やネットワーク利用においての話が多いが、本講義では認証、(対)サイバー攻撃、情報倫理、法律なども扱う

成績評価、他

- トピック終了時に実施する小テストもしくはレポート課題(50%)と最終試験(50%)で評価
 - 現状で、最終試験は教室で実施を予定だが、COVID-19問題が悪化すれば最終レポートにする可能性もある
 - 最終試験はPDF資料を持ち込みOKだが、検索機能の利用は禁止
 - ネット検索と区別できないため
- 小テスト時の欠席は減点になりますので、事前に嶋田まで連絡を下さい
 - 連絡手段: E-mailを推奨
 - 急病や急な忌引などで後から欠席を報告する場合は、正当さを示す書類(診断書など)を準備して下さい
 - 他の正当な理由ならば、正当さを示す資料とともにできるだけ事前に連絡下さい(例: 育英会以外の奨学生の面接)
 - 講義外活動(部活動など)のイベントは正当な理由にはなりません

教員連絡先

- 氏名: 嶋田 創(しまだ はじめ)
- ホームページ: <http://www.net.itc.nagoya-u.ac.jp/~shimada/>
- 検索キー: "嶋田 名大" or "嶋田創"
- メールアドレス: shimada AT itc.nagoya-u.ac.jp
 - ATを@に変更すること(spam対策)
- 居室: 情報基盤センター 5F 501号室
 - 出張中/会議中の除き、9:30前後～19:00前後の範囲でいます
 - 情報基盤センター2Fの嶋田研学生室にいることもあります
- 電話: 052-789-4390 (内線4390)

講義で学習してもらう内容

- 情報学部学生が使える名大内の情報基盤やサービスの利用について
 - 情報基盤センターが提供する情報基盤
 - 情報学部が提供する計算機システム
 - メールアカウント設定などの特別演習も実施します
→各自でやってもらう
- 情報セキュリティ、情報倫理、情報取り扱いに関する概論
 - ネットワークとサーバによるネットワークサービス提供
 - 各種認証とその運用
 - サイバー攻撃、マルウェア、ソーシャルエンジニアリング
 - 情報倫理、プライバシー
 - 情報セキュリティと情報倫理に関する法律
 - 近年のサイバー攻撃の事例や新情報セキュリティ技術の紹介

講義配信スケジュール

- | | | |
|---------|-----|-------------------------------------|
| 4/14(金) | 第1回 | 情報学部学生が利用可能な大学内の情報基盤 |
| 4/21(金) | 第2回 | 近年の情報セキュリティと関連して必要とされる情報リテラシ |
| 4/28(金) | 第3回 | 一般的な情報サービスの構成 |
| 5/12(金) | 第4回 | 各種認証とその運用 |
| 5/13(土) | 第5回 | サイバー攻撃とマルウェア(金曜授業日) |
| 5/19(金) | 第6回 | 情報倫理、ソーシャルエンジニアリング |
| 5/26(金) | 第7回 | 情報セキュリティと情報倫理に関する法律 |
| 6/2(金) | 第8回 | 近年のサイバー攻撃の事例や新情報セキュリティ技術の紹介、試験(45分) |